

年	組	名前
---	---	----



無病息災や家内安全を願って七草がゆを食べる参拝者＝7日午前、大分市永興「臨濟寺」

七草の節句の7日、大分「職」で、写経に訪れた檀信市永興の臨濟寺（秦順照住 徒や参拝客らに七草がゆが

## 「七草がゆ」で元気アップ

振る舞われた。七草がゆは一年の無病息災を願うほか、正月料理で疲れた胃腸を整えるため食べるとされている。臨濟寺ではこの日、寺の関係者ら4人が午前8時から調理に追われた。セリ、ナスナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ。春の七草を加えたかゆ約300人分を準備した。写経には約10人が参加した。住職の説法が終わると、膳に並んだ七草がゆと精進料理を味わった。夫婦で訪れた岩男晴生さん（71）市内中津留は「おいしくて温まる。家族が健康に過ごせるように願いました」と話した。

(2015年1月7日夕刊11面)



取れた貝を周囲に示す保育園児＝6日、臼杵市末広の善徳寺本堂

臼杵市末広のすえひろ保育園（佐々木正円園長）の新春行事「新春貝合わせチャンピオン大会」が6日、園を併設する善徳寺の本堂であった。貝合わせは、二枚貝の内側に同じ絵や字がかかれており、外側を向けた状態からめくって合わせて取る遊び。トランプゲームの「神経衰弱」に似ている。同園は小学校入学前の園児の知育も兼ね、花の絵を

## 白杵で園児ら「貝合わせ」

取る絵合わせの他、平仮名、片仮名、数字の4部門で昨年12月に予選を開催。勝ち抜いた5人が大会に和装で出場した。選手は表側のわずかな模様の違いなどを手掛かりに貝を探し、取れた貝は両手で掲げて周囲に示した。年少の園児や学童保育を利用する小学生が、取り囲んで応援。貝が取れると「大当たり」と言って拍手。失敗すると「残念でした」と声を掛けた。

(2015年1月7日朝刊18面)

## 絵。ピタリ「大当たり」

臼杵市のすえひろ保育園の新春行事「新春貝合わせチャンピオン大会」が開かれ、大分市の臨濟寺では七草がゆが振る舞われました。

①「貝合わせ」とは、  
どのような遊びで  
しょう。

②七草がゆの七草とは？  
なぜ七草がゆを食べると  
されていますか。

③ほかに伝統の新年行事を  
知っていますか。発表しよう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....